

令和6年度第1回学校運営協議会議事録

日時 令和6年5月31日

時間 15:45~17:00

(出席者 敬称略)

【委員】

- 内川 隆 (本校同窓会長)
- 佐々木得人 (本校PTA会長)
- 鈴木 秀幸 (青葉区市ケ尾町在住、大場町自治会)
- 藤岡 歩 (あおば支援学校長)
- 田中 俊穂 (本校校長)
- (欠席者)
- 飯島 正徳 (東京都市大学理工学部自然科学科教授)
- 河原 克宣 (桐蔭横浜大学スポーツ科学部客員教授)
- 佐藤やよい (横浜市青葉区こども家庭支援課学校連携・こども担当課長)
- 竹下 恭子 (横浜市立市ケ尾中学校長)

【事務局】

- 河合 義昭 (本校副校長)
- 森 知都 (同 教頭)
- 齊通 勇 (同 事務長)
- 酒井 脩生 (同 学校運営協議会担当)
- 松永 憲一 (同 学校運営協議会担当)
- 齋藤久美子 (同 学校運営協議会担当)

【本校各グループリーダー】

- 吉居 英明 (同 カリキュラム開発グループリーダー)
- 本屋敷隆裕 (同 キャリア支援グループリーダー)
- 岡 豊 (同 生徒会支援グループリーダー)
- 杉本 綾 (同 生徒指導グループリーダー)
- 木村 秀樹 (同 管理運営グループリーダー)
- 中村 洋行 (同 地域連携・広報グループリーダー)

- 1 校長挨拶
- 2 委員紹介
- 3 本校関係職員紹介

- 4 会長挨拶

会長：鈴木委員

- 5 報告事項《○委員、●学校》

(1) 令和6年度学校運営協議会について

●本年度の委員ならびに校内関係者は先ほど紹介した通りである。部会は学校評価部会と地域協働部会の二つある。本年度の学校運営協議会の日程は資料の通りである。前年度まで4回であったが、今年度より3回開催とする。

(2) 学校からの報告について

●4月5日の行われた入学式は前年度同様参加制限をせず、無事に行うことができた。

●遠足については4月23日に3学年とも開催した。1年生についてはカレー作りを行い、親睦を深めることができた。2年生はよみうりランドへ修学旅行の練習も兼ねて現地集合・班別自主行動を行った。修学旅行は9月24日より3泊4日、沖縄県で2泊民泊体験を行い、3泊目でホテルに泊まる予定。

●5月23日にはみなとみらいホールで創立50周年式典が開催された。本日お越しの委員全員に参加いただけたことは大変ありがたく、感謝申し上げます。

●式典と同時に行われた芸術鑑賞会では原信夫とシャープス&フラッツによるビッグバンド演奏を鑑賞した。非常にマナーよく、かつ大変ノリの良い鑑賞であった。

●体育祭については、昨年度同様グラウンドにプレハブが建っているため、3年生の生徒の保護者のみに公開する制限を施した上で開催する予定である。

●令和5年度の進路実績については、昨年度とほぼ同様国公立大学への進学者が22人となっている。就職者は1名である。また令和5年度は東京都立大学7名、横浜市立大学は4名合格した。指定校推薦含めて「MARCH（明治、青山学院、立教、中央、法政）」「日東駒専（日本、東洋、駒沢、専修）」、神奈川大学等への進学が中心となっている。

●学校広報については、資料記載の通りに行う予定である。6月15日の全公立展は各高

校がブースを作り、広報活動を行う。中学校から依頼があり、本校の説明に伺うことや、来校していただくことも行っている。

(3) 学校目標等について

- 4年間の目標は今年度が1年目となる。取組の内容において「総合的な探究の時間」が何度か出てくる。本校は「総合的な探究の時間」令和4年度から3年間引き続き研究指定校となっている。
- 授業評価アンケートが教科とマッチしていないものがあるため、各教科にマッチしたものを検討している。
- 面談やかながわ子供サポートドックを通して、生徒の困り感に今年度より力を入れて取り組みたい。
- 指示を待つ姿勢から、自ら目標をたて、実現できるような指導・支援を目指したい。
- 総合的な探究を地域と連携できるような取り組みを考えたい。
- 教員の超過勤務が減少傾向にあるが、ライフワークバランス実現のために、改善を推進していく。

(4) その他 【質疑応答、意見】

○進学結果に目が行きがちだが、進学してその先どう学んでいくかを考えられるような教育を目指したい。自分自身が将来への発展を考えられるように、コミュニケーション能力も身に着けたい。

○サポートドック、面談などでの困り感はどう対応しているか。見落としてしまう生徒もきっと多いであろう中、どのように工夫しているか。

● 「助けて」と言えずに頑張ってしまう生徒を面談で、サポートドックでも「困っている」と表面化できるようにサポートしている。スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーへの相談は主に友人、家族、生、性、勉強についてである。

○教員が人生を頑張るのではなく、楽しんでいる姿を生徒は見ている。生徒との人間関係構築においても、楽しくしている先生が良いと思う。

● 教育実習が始まっているが、実習を行った学生は教員を諦める人が多いと言われている。そんな中、本校を44、45期で卒業した実習生たちは楽しそうにやっている。

○自転車については指導するだけではなく、生徒自身に考えさせるようなことを総合的な探究の時間などで行うと良いのではないか。

● 自転車のヘルメット着用は増えている（1年生中心）。学年会でアナウンスしたことが伝わっているようである。総合的な探究については、地域の企業の協力も得て楽しみなが

らチャレンジできる企画を考えている。

○8月3日に盆踊り大会がある。昨年は書道部に協力してもらったが、今年も協力していただきたい。ボランティアの募集もしているので、ぜひお願いしたい。

●以前はダンス部、ジャグリング部なども参加している。協力できるようにしたい。

○50周年記念式典、大変良かったと思う。歴代の校長と話せたのも嬉しいことであった。

6 その他